

RRK-TV

県民のひろば

話し 熊本県農林部長心得
きき手 熊本放送編成局長 吉村 一郎氏



熊本の林業

（8月25日13・15・13・30放送）

熊本県の林業も、農業などと同じように、すでに新しい時代にはいつている。

そこで県では、林業公社や林業指導研究所などをつくつて、新しい時代にマッチした林業経営の指導に乗り出している……

産出量では全国五位

吉村 熊本県は、林業県として全国的に有数の県であるときいています。最初、県の林業のアウトラインをお話ししたいと思います。

熊本 熊本県は農業県だということはよく云われてきたんですが、林業県でもあるわけです。県全体の地積の六割四分、四十七万杉というものが山で、年間九十五万の木材を産出しているという点からみると全国五位……

州で見ますと二位か三位になる……というように、熊本の林業は林業県といえると思います。

吉村 なるほど。熊本県の林業といえば、私達は阿蘇や球磨、五家荘といったところを思い出すわけなんですけれども、県内ではどこが主な林産地でしょうか。

熊本 熊本県は四十七万杉の山がありますが、小国地方の杉、球磨地方の杉と檜、葦北地方では松が有名ですね。それから天草のモリシマ・アカシヤ……これは早成樹として最近非常に振興しつつあります。

吉村 あ、そうですか。ところで、山の中にも、国有林とか県有林、私有林などがあるそうですが、これはどんな割合になつていますか。

熊本 この図（下の林野面積図）にもありますように、国有林が六万八千杉で四・五％、県有林が約一万杉で二％あまりです。大部分は私有林ですね。これが約四十万杉で八十三％……

吉村 さつき杉、檜、松、モリシマなどが出ましたが、一般的に熊本県の中で有名なものには、どんなものがあるでしょうか。

熊本 まず小国の杉ですね。これは一般

的にみましても、非常に発育が良く、全国から林業経営者がみんな見学に押し付けてくるほどです。このように、まず小国の杉ですね。

それから葦北地方の松。これが全国的に有名なんです。又、さつき申しましたモリシマ・アカシヤなんですが、これが現在天草を中心とし、また宇土から玉名の方にも多少植えられています。

このアカシヤは、全国的にみても本県の場合は非常に大きな成果をあげており、これは本県の林業技術のたまごである努力と申しますか、その成果と考えておられます。

吉村 そのモリシマという木の名前は、私達には珍らしいんですが、一体どんな木なんですか。

熊本 これは南方から輸入したものです。非常に育ちが早いです。ワセ早成樹というわけで、普通の杉からみますと、五倍から六倍の成長率です。吉村 ほう。早いんですね。用途は……

熊本 今のところ、だいたい用材とか、薪炭、パルプというふうな面に使用されています。

林業予算を八億円

吉村 ところで、熊本県でできる木材はどんな用途に、どれくらい使われているのですか。

熊本 生産量あるいは消費量はどうか、そういう点について……

熊本 流通状況は下の表のとおりなんです。九十五万杉（立方尺）……これが太字の方なんです。県外に出しますのが約六割。県内が約四割、このほか他の県から県内に入ってくるのが少々というわけです。

吉村 ところで、県の造林計画と申しますか、拡大造林ということが県ではよく云われているようですが、これは一体どういうことなんでしょうか。

熊本 林業の問題では、治山、造林、林道、林産というこの四つが一番大事で、いわば四本柱であると思えます。



テレビ放送中の熊本県農林部長心得（右）と吉村熊本放送編成局長

た県内の伐採作業などの模様を撮影してありますので、これを見ながら説明して頂きましょうか。

吉村 この場面は五家荘ですか。索道の場面（上の写真）

熊本 そうです。今うつつているのが木材を運び出す索道です。昔は牛で運んで

す。特に県では、造林に力を入れており、県の林業予算は八億円なんです。

吉村 なるほど。吉村 熊本は、それら、治山と林道に約三億円というところで、拡大造林を重点として推進しているわけです。

吉村 そうです。吉村 最近の林業、特に近代化されてき

木材の流通状況

| 品目 | 生産量 | 消費量 | |
|-------|--------------------|--------------------|--------------------|
| | | 県内 | 県外へ移出 |
| 一般材 | 477千立方尺 6,153千円 | 161 // 2,077 // | 316 // 4,076 // |
| 坑木材 | 192 968 | 6 30 | 186 937 |
| パルプ材 | 281 879 | 175 602 | 106 937 |
| 計 | 950 7,999 | 2,710 | 5,290 |
| 県外より入 | パルプ材 | 258 | 258 |

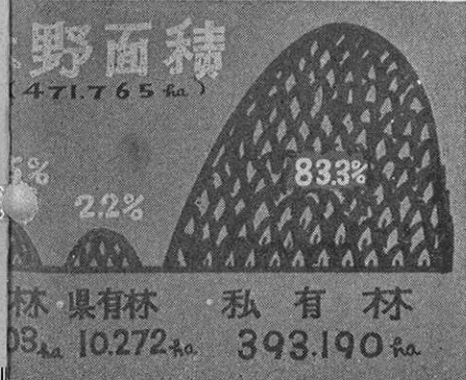
いたのを、今ではこうして索道で山の上から運び出しているわけです。

吉村 なる程。長さはどれ位ですか。熊本 長いものは四千尺もあります。この場面は県有林だと思えますが、非常に能率をあげています。山にも機械がいふんはいつてきたわけですね。

吉村 林業の構造改善といいますが、機械化はほとんど進められているわけですね。

熊本 そうなんです。機械ノコの場面（二十八頁のタイトル写真）……

吉村 これは機械で木を伐るのです。熊本 昔はノコギリでやっていたんです。これは、ノコギリで一本伐る間に六本位伐る……なれると十本位伐つてしまします。



木材の搬出も索道で……（五家荘）